

事業報告書

I. 法人の概要

1. 設立年月日 平成 21 年 12 月 1 日

2. 定款に定める目的

和漢の書籍、書画その他の美術工芸品の保存、調査研究及び一般公開を行い、もって我が国の文化の向上と普及を図ることを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- 1・和漢の書籍、書画その他の美術工芸品の保存、調査研究、公開とこれらに関する刊行物の発行。
- 2・その他前項の目的を達成するために必要な事業。

4. 行政庁に関する事項

東京都生活文化スポーツ局都民生活部管理法人課

5. 主たる事業所の状況

東京都世田谷区岡本 2-23-1 公益財団法人 静嘉堂

6. 役員等に関する事項

役名	氏名	常勤・非常勤の別
理事長	諸橋晋六	非常勤
常務理事	滝繁治	常勤
理事	岩崎正男	非常勤
〃	中根千枝	非常勤
〃	相川賢太郎	非常勤
〃	高木丈太郎	非常勤
〃	森本隆	非常勤
〃	赤星隆子	非常勤
監事	増田義和	非常勤
〃	竹田晴夫	非常勤
〃	佐々木武	非常勤
評議員	伊丹康人	非常勤
〃	長谷部楽爾	非常勤
〃	平林盛得	非常勤
〃	茅野静逸	非常勤
〃	志立託爾	非常勤
〃	秦慧孝	非常勤
〃	東條和彦	非常勤
〃	古川洽次	非常勤
〃	西嶋慎一	非常勤
〃	角井博	非常勤

7. 職員に関する事項

職員数	前期末比増減
男子 4名	0
女子 3名	▲1
合計 7名	▲1

8. 許認可に関する事項 なし

II. 事業の状況

1. 事業の実施状況

1. 開館日数

文庫 301 日（うち閲覧日数 212 日）、 美術館 301 日（うち展示日数 196 日）

2. 展覧会

〈平成 22 年度〉

展覧会名	期間	日数
武家文化の輝き—静嘉堂の古刀と工芸	自 平成 22 年 4 月 10 日 至 5 月 30 日	44 日
錦絵の美 —国貞・広重の世界—	自 平成 22 年 6 月 12 日 至 8 月 8 日	50 日
静嘉堂東洋陶磁 Part I 中国陶磁名品展	自 平成 22 年 9 月 25 日 至 12 月 5 日	63 日
岩崎家の人形展—桐村コレクションのお雛様 を迎えて—※	自 平成 23 年 2 月 5 日 至 3 月 21 日	39 日
合計		196 日

※（註）「岩崎家の人形展」開催中の 3 月 11 日に東日本大震災が発生したが、観覧中の入館者、職員とも全員無事、また展示品、庫内収蔵美術品にも破損はなく、当日を含め、会期最終日まで通常通り開館した。

2. 役員会等に関する事項

理事会

開催日	審議事項	会議の結果
平成 22 年 5 月 31 日 (第 3 回)	(1) 公益財団法人 静嘉堂 平成 21 年度 (平成 21 年 12 月～平成 22 年 3 月) 事業報告の件 (2) 公益財団法人 静嘉堂 平成 21 年度 (平成 21 年 12 月～平成 22 年 3 月) 決算報告の件 (3) 文庫長兼美術館長選任の件	承認・可決 承認・可決 承認・可決

理事会

開催日	審議事項	会議の結果
平成 22 年 6 月 18 日 (第 4 回)	(1) 理事長、常務理事選任の件 (2) 財産管理運用規程の一部改訂の件 (3) 理事長、常務理事の職務執行状況報告の件	承認・可決 承認・可決 諒承

理事会

開催日	審議事項	会議の結果
平成 23 年 2 月 25 日 (第 5 回)	(1) 公益財団法人 静嘉堂 平成 23 年度 (平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月) 事業計画承認の件 (2) 公益財団法人 静嘉堂 平成 23 年度 (平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月) 予算承認の件 (3) 理事長、常務理事の職務執行状況報告の件 (4) 第 3 回評議員会開催の件 (5) 経営基盤強化の件 ①財務の健全化 ②寄付金増額申請	承認・可決 承認・可決 諒承 承認・可決 承認・可決

評議員会

開催月日	審議事項	会議の結果
平成 22 年 6 月 18 日 (第 2 回)	(1) 公益財団法人 静嘉堂 平成 21 年度 (平成 21 年 12 月～平成 22 年 3 月) 事業報告の件 (2) 公益財団法人 静嘉堂 平成 21 年度 (平成 21 年 12 月～平成 22 年 3 月) 決算報告の件 (3) 理事、監事選任の件 (4) 文庫長(理事)の報酬額決定の件 (5) 理事長、常務理事の職務執行状況報告の件 (6) 財産管理運用規程の一部改訂の件	諒承 承認・可決 承認・可決 承認・可決 諒承 諒承

3. 収支（損益）及び正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

(単位:百万円)

摘要	H19/3	H20/3	摘要	H21/3	H21/11	H22/3	H23/3	
前期繰越収支差額	636	583	前 期 末	一般正味財産	3,893	3,730	3,648	3,620
				指定正味財産	1,326	1,326	1,326	1,326
				正味財産合計	5,219	5,056	4,974	4,946
当期収入合計	230	254	当期経常収益合計	170	127	43	155	
当期支出合計	220	262	当期経常費用合計	272	199	71	250	
当期経常外収支合計	63	△376	当期経常外増減額	△ 61	△ 10		△5	
当期収支差額	△53	△384	当期一般正味財産増減額	△ 163	△ 82	△28	△100	
次期繰越収支差額	583	199	当 期 末	一般正味財産	3,730	3,648	3,620	3,520
				指定正味財産	1,326	1,326	1,326	1,326
				正味財産合計	5,056	4,974	4,946	4,846
資産合計	5,399	5,279	資産合計	5,114	5,083	4,977	4,874	
負債合計	94	60	負債合計	58	109	31	28	

(注) 21/3以降は公益法人会計の最新会計基準による